

平成 28 年度「真夏のタウンミーティング」開催結果

○開催目的

今年度、市の最上位計画である「第 5 次犬山市総合計画」中間見直しを行うにあたり、アンケートでの定量的な調査に加え、ワークショップ形式での市民会議を開催し、実際に市民のみなさんの声を直接お聞きすることで、数量や割合など統計的データだけでは得られない市民のみなさんの想いや考えを得て、総合計画中間見直しに役立てようとするものです。また、市民同士が直接話し合う機会を設定することで、まちづくりに対する意識を高めるとともに市民相互の交流を深めることを目的とします。

○開催場所等

①「エナジーアリーナ」ラウンド

日時：平成 28 年 8 月 24 日(水)19 時～21 時 00 分

場所：羽黒中央公園エナジーサポートアリーナ 2 階多目的室

参加者数：54 名

②「フロイデ」ラウンド

日時：平成 28 年 8 月 27 日(土)10 時～12 時

場所：犬山国際観光センターフロイデ多目的研修室 1・2

参加者数：31 名

○対象

市内在住・在勤・在学の人

○内容

①総合計画とは(説明)

②中間見直しの必要性と範囲について(説明)

③まちづくりワークショップの実施

「これからの犬山市に必要なことは？」について、1 グループ 5～6 人に分かれ、ワークショップ形式で楽しみながら意見交換しました。

次頁以降は各回でのグループごとにいただいた意見・提案のまとめです。



「真夏のタウンミーティング」「エナジーアリーナ」ラウンド

日時:平成28年8月24日(水)

場所:羽黒 参加人数:54名

●:参加者各自が重要と考えた意見・提案。★:グループ内ベスト1(最も重要と選ばれた意見・提案)

※:タウンミーティング後に事務局でタイトルを付けました。

班	項目	内容	
A	行政運営 ※	効率的行政運営。	
		収支に資産計上を足す。	
	健康 ※	健康で暮らせるまち。	
	観光	※	● 犬山祭り。
			花火大会。
			石上げ祭り。
			羽黒夏祭り。
			スポーツ大会。
			観光、整備。
			風景を作る。
			水をキレイに。
			名木、名花の指定。
			手作りを評価する。
		● 親睦会。	
		● 銘菓の指定(応援する)。	
	歴史文化と意識		文化の向上。
			展示会等、安く使える施設を!
	● 交通の利便性向上	●	● 歩車道の区別を。
道路、歩道の分離。			
道路標示標識をこだわる。			
犬山から羽黒の間での駅があるといい。			
楽田、道を広く。			
		● 楽田地区、駅までの交通手段を。	
● ★ 市街地の再開発	● ★	● 公園がなく子どもが安心して遊べる所を!	
		子育ての支援も必要ではあるけれど、保育士の充実は必要だ と思う。	
		● 楽田、出張所の移転を。	
		● さらさくらは遠すぎる(温泉)。	
		● 住宅、宅地の供給整備。	
		● 農地の保全。	
		● 生活排水の適正。	
		● メインストリートの防犯(照明灯)。	
		● 安心、安全なまちづくり。	
商業施設	※	● エナジーサポートや市役所に、市民が集まれる飲食店がある といい。	
		● 身近にマーケットを! ● イオンがあるといいな。	
B	公共施設	● 下水の整備。	
		● 公営の福祉施設が老化。	
		● ゴミのこと。	
	地域間格差	●	● 周辺地域の活性。
			● 新団地へも……。 ● 若い人が住んでいる住宅地←どうしたらできる?
	商業施設	● ★	● 飲食店が少ない。
			● 忘年会、新年会ができる店が少ない。
			● 魅力的な商業施設。
			● 商業地の推進。
			● 中規模商業施設の誘致。
● 日用品を買う店が少ない。			
● 最寄り駅とを結ぶ公共バス。			
	● 明るい道路(夜)。		

班	項目	内容	
B	交通	<ul style="list-style-type: none"> ● バスの最終が早い。 ● デマンドバスの拡充。 	
	政策協議	<ul style="list-style-type: none"> 小学校が遠い。城東小。 子どもに対しての地域教育の拡充。 若者議会の開設 開かれた行政(情報の積極的開示)。 市民セクター(NPO、市民団体)との協働。 空き家の問題。 	
C	● 他市町に自慢できる制度		
	来る人	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱犬山城。 ★ 優れたコンテンツ。 若者の集まる街へ。 観光の一流化。 名物(食べ物)、お土産。 犬山、城下町→羽黒、楽田。バスで繋ぐもの。 博物館。歴史、自然、民族、祭。 英語表記の案内。 保育園、無料化。 	
		住む人	<ul style="list-style-type: none"> まとまりある町、市。 市街化区域の拡大。 歩道の整備。 自転車専用道路の整備。 山遊び、アスレチック。 池、川の有効活用。 スペシャリスト。 木曾川とその文化。 空き家の活性化。 体育館で楽しいイベント。
	健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> 老人は健康のためボランティア活動しよう。 町内単位でできることを実施しよう。 	
	● 災害	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害弱者に配慮する行政(災害時対応)。 地元企業とは災害協定を結ぶ運動。 安心して避難できる場所の明確化。 各校下コミュニティ設置の推進。 小中学生に対する防災教育の推進。 避難所の運営マニュアルの早期作成。 災害時の外国人誘導のマニュアルがほしい。 市役所の職員は市民から出す(災害時など)。 	
	D	商業整備	<ul style="list-style-type: none"> ● ショッピングセンター。 市内にお金落ちるような商業地区。 特注品(農産物系)。 おいしいレストラン。 回転寿司。 買い物する場所がない。羽黒。
		住宅整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅(宅地)。 ★ 永住したい人が住宅を建てやすいような土地の整備。 ● ニュータウンをゴーストタウンにしない施策。 駅と住宅地。 駅近くの自転車置き場。
	道路整備	<ul style="list-style-type: none"> 駅と新体育館道路整備を急いでほしい。 ● (朝、帰り)道の渋滞。旧41、41。 ● 道路の整備。 交通の便が良くなるように地域の整備。 五条川、道が暗い。 	
	観光	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然に親しむため農業に関心を持ちましょう。 ● 遊歩道(犬山城から桃太郎まで)。 羽黒城跡の整備ができないか。 	

班	項目	内容
D	観光	特色(個性)を生かす。活動や計画を立てる。 城下町が日帰りではなく宿泊客でにぎわうこと。
	子育て	今の子育て支援を続ける。 小学校間の交流(今井、栗巣、池野)。
	その他 ※	ゴミや病院などで近隣地区と一体化すること。 犬山市は地下水が豊富だから新しい小公園を。 自然を活かしたまちづくり(東部丘陵地)。 全市博物館構想をもっと前へ。 環境問題。 公園の子どもの遊び場は。 まちづくりについて。
E	まちづくり ※	名鉄小牧線で東西が分断されている。交通網の整備。 都市計画の実行(市街化区域の見直し)。 工業団地を作り向上を誘致し、税収の確保と働き場所の確保。 自転車が走りやすい道がほしい。 中央病院前に駅を設置。 五郎丸に名鉄の駅を作る。
	交通 ※	コミュニティバスの運行を増やす(毎日化、本数)。 コミュニティバスの実績報告が必要。
	コミュニティバス ※	● 商業地域の活性化。 ★ 犬山市内で買い物や遊びができるといい。 おしゃれなレストランとかカフェとか……。 ● 下水道の整備(商事施設等が出来難い)。 ● 利用しやすい大きな公園がほしい(子どもから大人まで)。 ● R41号の片側3車線になる、商業施設の誘致(市街化調整区域からはずす)。 本町商店街をもっと活性化させよう。 商業施設(小売店)の□□環境。 ※ ● 買い物難民対策。
	商業地域 ※	● 買い物難民対策。 どこでどんなイベントをやっているのかすぐ分かるようにして……。 暑い。涼しくなる工夫。 市民も楽しめる観光地づくり。 ※ 観光客用の駐車場の拡充。交通渋滞対策。
	観光 ※	若い力を集める。 若者が離れていかないようにする。 ※ 犬山のことをもっと知る。機会を増やす。
	若者 ※	高校まで医療を無償化してほしい。 ※ 老々介護の解消。
	医療・介護 ※	● 市としての空き家の活用。 空き家バンクのようなこと。 ● 中止も含めて道路計画の見直し。富士城田線。 農業の高齢者対策。 ※ 市民→市→県or国。の方向をもっと強める。国が市民を大切にしようしない今。取り分け大事です。
	空き家 ※	※ 防災訓練をコミュニティと共同で年3回くらいやる。
	防災 ※	これまでの総合計画を反省、評価する(特に第5次計画の5年 50年先(子孫世代)の犬山市の姿を描き、共存する目標とする(例・自立する5万人都市)。
	F	計画
★ 交通		「ふるさと犬山」の教科書別読本を充実する。 各戸に備え付ける。 ● 犬山の歴史をもっと子どもに知らせる。
教育		

班	項目	内容
F	暮らし	● 安心してかかれる病院がない。 買い物しづらい(大きいデパートがない)。 文化事業が弱い。 夜でも楽しめる観光地(飲食店の拡充)。
	若者の活躍	次世代を担う若い人達の意見聴取。 市当局での若い人によるシャドーキャビネット。
	高齢者	各自治会でも高齢者が多くなり、色々な活動にも動けなくなるかも？ 60代70代の人には、更に高齢者のためにアイデアを。
G	● 交通	交通の不便さ。 道路充実。 駅やバス停等の交通拠点。 ※ コミュニティバスの本数。
	福祉の見直し	高齢者、一人住まい者の通信ソフト。 一人住まいの高齢者の買い物不便。
	古民家の活用	空き家の活用。 空き家の有効活用。 空き家対策。
	● 若者を呼び込む	民泊。 大学。 図書館の充実。 若者をもっと犬山に呼び込む対策。
	● 観光資源を生かす	遺跡地図。 観光案内板。 ワン丸君をもっと全国的にPRする。 市外地だけでなく、それ以外の地域へも観光客を。 文化遺産への周知。 世界遺産のPR。
	● ★ 食のブランド化	お土産。お酒とか。 おしゃれなカフェ、パン屋。 名物料理。 飲食店。 道の駅。 代表的な農作物。 知名度アップ。
	土地の活用の充実	大型ショッピングセンター。 大企業。 市街化開発土地の有効化？ 安い住宅。 放棄地の解消法？ 里山文化の見直し。
	安全・安心な町	● 歩いて行けるところに各地域のサロンを。 ● 安全安心なまちづくり(高齢者にやさしい)。 元気なお年寄りがいっぱい犬山。 子ども達の元気な笑い声。 笑顔のある犬山。
	安心・安全な町づくり	隣接市町村との連携。
	● H 実利な町づくり	やっぱりコミバスの拡充。 高齢者の足の確保(コミュニティバス、福祉タクシー)。 ● 住みやすい(買い物、食事処)。 ● 買い物に便利な町。 近くに病院、スーパーがほしい。
コミュニティづくり	● 地域作り(活性化)。 交流の深い地域作り。 ● 地域のリーダー作り。 世代を超えた活動ができる街。 各地区の特徴を生かす。	

班	項目	内容
H	● 環境整備	● 道路整備(救急車が入れる)。 交通安全道路の整備。 ● 環境の整備。道路の草取りとか。 ● 駅周辺の整備。 ● 空き家の有効利用を考えて。 ● 里山を守ってほしい。 ● 自然を活かした街。 ● 住居区と農業地区の共生(緑化)。 ● 文化遺産を大切にしたい街づくり。 ● 税金の有効利用。
		● 自然
		● 文化
		● 税金 ※
		● 防災
I	● 行政	● 職員の中で□□の知らない人がいる。 ● 市役所の職員の態度がでかい。
	● 企業	● 企業を呼び込む(税金を増加)目的。 ● 大きなスーパー(イオン)があるといいな。
	● 子育て	● 子育ての充実。 ● 児童が楽しく学べる、科学館のような物があるといい。 ● 田畑を利用し子ども達へ(学べる生き物等)伝える場。
	● 医療	● 病気で初めて病院の必要性を感じました。個人病院の多いこと。 ● 休日診療所を整理してほしい。
	● 環境	● 自然、里山文化、東部の丘陵地、市民が利活用できるようにする。 ● 夜空の件をもっと考えては？ ● 休日診療所を整理してほしい。
	● 高齢者	● 高齢者が多くなり、元気な方の居場所作り。 ● 高齢者対策の充実。
	● 医療保険	● 地域医療の充実。①低所得者の初診料無料化。 ● 地域医療の充実。①年間医療費ゼロの人を表彰する。 ● 高齢者福祉の充実。①無料バス化。②タクシー券の配布。 ● 体育施設の無料化。
J	● 若者の定住	● 児童センターの日曜開庁。 ★ 市民ボランティアで運営する。 ● 市営住宅の入居をもっとPRして応募者を増やす。 ● 子ども食堂。 ● 若者集団の部落作り。 ● 若者の定住。 ● 若者の定住率を高める。 ● 若者の定住率の向上。出産手当の支給。 ● 婚活の世話役。 ● 地方税の減額。 ● 駅前活性化。 ● 若者の有償ボランティア化。①駅周辺に保育所を作る。 ● 楽田地域の活性化。
		● 仕事
		● 高齢者福祉 ※
		● 災害
		● 若者の定住
		● 仕事
		● 高齢者福祉 ※
		● 災害
		● 若者の定住
		● 仕事
● 高齢者福祉 ※		
● 災害		

班	項目	内容
J	観光	名古屋の里山→観光。
		犬山は観光の町ではあるが、点と線の結び付きがない。よって、もっと観光のメインを作り、人集めを試みる。
		犬山花火大会を全国のメジャーにする。そのためには1万発の花火を作る。
		犬山祭、笑`。
		東之宮古墳と青塚古墳の観光化。
		入鹿池のブラックバスで、なまず料理を作ること。
		モンキーパーク。
		市中に水路を巡らし魚や水草を！
		地域の足を積極的にするには、観光客に魅力が持てるバス、わん丸バスを十・日に運行させる。
		木曾川の源流は犬山市がもとだから、是非犬山の水の開発をしたらどうか。
		犬山市税の確保。わん丸の水を作りたい。
		ふるさと納税制度のやり方を変える。→犬山市民がげんこつとかお菓子をプレゼントしてもらおうとか

「真夏のタウンミーティング」「フロイデ」ラウンド

日 時:平成28年8月27日(土)

場 所:犬山国際観光センターフロイデ多目的研究室1・2 参加人数:31名

●:参加者各自が重要と考えた意見・提案。★:グループ内ベスト1(最も重要と選ばれた意見・提案)

※:タウンミーティング後に事務局でタイトルを付けました。

班	項目	内容
A	仕事	● 工業団地の開発計画の具体化(城東地区)。
		おいしいもの開発。
		仕事場作り。企業誘致。
		名大、名工大の技術の受け入れ基盤整備。
		インターネットでもっと犬山をPR。
	福祉医療	総合病院を作る。
		● 老後の問題。
	防災	★ 「人にやさしい街」にする支援。
		楽しい防災イベント。
	インフラ	● コミュニティバスの土日運行。
		デマンドバスの拡充。
		市内に路面電車を走らせる。
		市民が集う自然公園の整備と新設。
		里山、自然歩道の整備と拡充。
		観光客への第二駐車場から犬山城へのピストン。
		街灯の整備。
	子育て	子どもの居場所作り。
		気軽な託児施設。
		学習支援の場。
		子育て対策。幼稚園、幼児、施設の充実。
		企業内に託児所を作っていく。
		子育て中の親の支援。
		学童のあいさつがない。
	交流	在住の外国人との交流イベント。
		地域在住外国人との交流を増やす。
		城下町と各地域との交流。
		各務原市で働く人を犬山に住まわせる。
地域の歴史、掘り起こし。		
スポーツが得意な学生への手厚い支援。		
大学との幅広い連携。		
学生や若者のコミレス(自主運営の)。		
若者議会の開設。		
にぎわい作り	● 商業施設の整備(地域に根付いた感じのもの)。	
	● 商業施設の誘致。	
	商店街や焦点が手をつなぐイベント。	
	観光客へのおもてなしのシステム化。	
	駅(犬山)の商業施設の撤去。後地対策。	
	道の駅の設置。	
	民泊のすすめ。	
	市民参加のカフェ。	
	歌声サロン。	
	まちなかライブラリー。	
	木曾川をもっと美しく綺麗にして川遊びのメッカにする。	
	犬山ハーフマラソン、国際レースへの格上げ。	
関、可児へと通う大学生を対象としたイベント企画。		
伝統行事を守りつつも、新しいイベントも作る“にぎわい作り”。		
B	自然	里山の活用(キャンプ場、管理つり場)。
		里山地区の活用。
		● 東海自然歩道の活用。
		休耕田の活用。
		※ 河川環境の活用。

班	項目	内容		
B	子育て	● 子育てしながら働く環境づくり。 若者の市内での仕事作り。 若者によるまちづくり活動の支援。 犬山で生まれて子どもを産むまで。 犬山市民の増加(犬山人の育成)。 ※ 小学校の活性化。		
		PR	● 犬山の魅力を発信する。 ★ 全国に発信できる(PR)観光等(組織の充実からスタート)。 ※ 犬山ブランドの発掘。 ※ ふるさと納税の充実。	
			意見交換	※ ● 議員と市民の意見交換の場の拡充。
		公共施設	※ 犬山中央病院の充実。 ※ 新体育館の利活用の充実。 ※ 市民と一緒に公共施設のあり方を考える。	
			道路整備	※ ● 道路幅広く。 ※ 幹線道路の整備。 ※ 清潔な道路の整備(車道、歩道とも)。
	明るい街並み	※ ● 明るい街並みの為(柳並木を全市のテーマとして作っていく)。 ※ 明るい夜間の街並みを作る(町並木、街灯)。		
	水害対策	※ 水害対策(完遂道路をなくす)。		
	移動施設	● 移動販売所。 移動診療所。		
	交通	※ ● 公共交通の充実。 ※ 公共バス。足の確保(老人対策)。		
		地域	※ サロン活動の拡充。 ※ 地域のコミュニティの場をつくる(空き家の活用)。 ※ 空き家の活用。	
	商業		※ 身近な商業の充実。 ※ 飲食店の充実。 ※ 大型ショッピング(人が多く集まれる)。 ※ 駅を活用(飲酒可をアピール)。 ※ 交流人口を増やす。	
		観光	● 「道の駅」を作してほしい。 ● シェアハウス(ボランティア用)の開設、民泊。 ● いつも人や観光客が楽しめるナイトストリート(夜市)。 名古屋方面からのビジネス客を集める。企業誘致。 空き家を安く提供(城下町内地区)。 市の広報ラジオ局のようなもの。 木曾川と犬山城を生かした観光名所をもっとたくさん作る。 外国人観光客をもっと増やしたい。→国際観光都市として知名度を上げる。	
			日常生活	● イトーヨーカ堂の跡地の有効活用を早く決める。 ゴミの分別方法。カラスなどは。 市内での店をどうしたらよいか。 駅前フリーで集まれる、つどい広場(インターネット環境も)。 安くて美味しい飲食店を一箇所に集積させる。 コミュニティバスの土、日、祭日の運行をしてほしい。 必要とする人と提供できる人とをつなぐ情報の場づくり。 若い世代が発言できる場や機会を多く。
				インフラ整備

班	項目	内容
C	インフラ整備	空き地、道路の雑草を刈ってほしい。
	少子高齢化	● 町内単位で活動を企画させる(地域活性化を)。 ★
		住民同士のふれあいが希薄になっている。
		子ども会、福寿会が減少している。
		少子高齢化の時代であり、子どもたち、高齢者を見守る体制作りが大事。
		子ども達を楽しめる遊び場づくり(身近な)。
		子育て環境を充実させる。赤ちゃんの保育施設UP。
		高齢者の集合場所について。
		コミュニティーが作られ活動がなされているが、組織として大きすぎるのでは？
		小さな地域を活性化する活動に対して公的な援助を行う。
		地域が活性化しないと市自体も活性しない。
コミュニティー社会におけるスモールビジネスを増やす。		
高齢者がつながるネット環境を整備する。→タブレット配布。		
D	高齢者支援	● バスの利用の件。高齢者の利用が多いと思いますので、停留所が多くなるとありがたい。
		● 交通対策(バス等)。
		● 福祉の充実。お年寄り、高齢化。
		生涯学習活動の支援(場所、内容)。
		買い物に不便。
		高齢者の楽しめる場所(演芸場等)。
		高齢者の生きがいづくり。
	産業	空き店舗などの(施設も含めて)有効活用。
		既存産業をオシャレに。
		新しい仕事や産業。
	道路の整備	農業経営に困難。
		農地活用保全。
		歩道、車道の整備(小さな道路にも)。
	教育	市内の道路の整備。
		勢いのある若者。
		意見やアイデアを表現できる若者を育てる。
	こんなものがあったらいいな	図書館の充実。
不登校の子を出さない学校教育。		
● 大きな公園(自然公園のような所)。		
自然の中で遊べる場所(自然が多い割に少ない)。		
子ども達が係る団体が宿泊できる施設。		
市内に道の駅等を。		
こんな市になってほしい	キレイな町(ゴミが落ちていない町)。	
	夜遊べる所。	
	● (全年代)市民の声を聞き出す。	
	★	
	● 市民一人一人がこの町を作っていくという意識。	
	● 勢いのある若者を活躍させる地域。	
	20~30代が住みたく、働きたい町づくり。	
	異質な事、新しい事に柔軟に対応する。	
	災害対策。	
	市民活動の支援(ボランティア等)。	
地域のつながり。		
近所の助け合い。特に災害時。		
古き良きものを守りつつ、新しいこと(もの)を取り入れていく力		
E	交流コラボ	● 子どもからおじいちゃんまでふれあう機会がたくさん！
		★
		● 市民が参加する行事が少ない。
		● 住民同士がもっと交流できるイベント。
● 市の行事に高齢者が参加しやすくする。		

班	項目	内容
E	交流コラボ	町内で市政に参加しやすくする。
		● 楽田ふれあいセンターの他の地域版。
		● 里山にウォーキング道があったらいい。
	健康	プリキュアになれるところ。
		うちの家族が健康になる。
	自然	● 緑が生きたまち。
		自然と共にある生活。
		● 牧場、農場の体験。
		● 犬、猫、鳥、馬など、生き物がいっぱい。
		木曾川で鮎が釣り放題。
	つながり	トンボをたくさん捕まえたい。
		ボランティアの仲間づくり。
		学校等への障害専門員さんを配置してほしい。
	文化	市内の学校と福祉事業所や各機関が気軽にお話できる環境づくり。
古くからの文化を大切に継承。		
音楽が身近にあるまち。		
安全	楽器を作りたいです。	
	● 交通の充実(市内を自由に移動できるように)。	
遊び場	● 横断歩道がほしい。	
	● 公園。	
	● スケボーをやれる場所。	
	● プールをもっと増やしてほしいです。	
	子ども達が遊べる場所。	
	子ども達が安心して暮らせるまちにしたい。	
	自転車をもっとたくさん乗れる場所。	
にぎわいの場所	イクメンでいっぱい。	
	● お酒の飲めるお店がたくさん！	
	本をもっとうってほしい。	
	駅前のにぎわい。	
	商業施設の充実。	
	買い物が一通りできる商店街。	
	若者が集える場所(ショッピングモールや若者向けイベントなど)。	
	劇場がほしい。	
	おかしをもっと食べたい。	
	お菓子屋さんをもっと増やしてほしい。	
温泉がほしい。		
F	市の目標明確化	市の線引きを明確に。工業、商業、住宅、観光、公共施設。
		市の規模の目標明確化。
	防災	● 災害に備え市民のみならず観光客にも考慮。
		★
		● 災害に備えドクターヘリポートの設置。
	インフラ充実	災害に備え食料の備蓄。
		防災センターの整備。→専門部署、避難施設。
		● 総合病院、プール。
		● 大学誘致、増税。
		● 工業とインフラ整備。交通網の見直し(通学路を含む)。
		企業誘致、企業新興、子育て支援。
	五郎丸駅の開発？設置。	
	観光	コミュニティバス毎日運行。
		● 犬山駅と観光施設間交通の利便性向上(リトルワールドなど)。
サイクリストのための設備。→シャワー室、ロッカー。		
観光のまち。リピーターを考え四季を通じ。		
本町通りの歩行者天国化(毎週末)。		
犬山駅西口から本町交差点の間の歩道整備。		

班	項目	内容
F	地域のつながり	● 集まりに参加するような呼びかけ。
		犬山市民がもっと犬山を知り、良さを感じるような働きかけ。
		市内の地域間の交流。例：上野～今井。
		地域の者同士のつながりを深める。
	人口増	● 市営住宅の見直し(改善)。
		● 空き家Bankへの取り組み(人口増)。
		里親制度の推進。
その他	騒音対策。→航空自衛隊岐阜基地との協議？	